

目標達成計画

作成日：平成29年 3月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者様のきつい口調に委縮している利用者	職員がすぐ間に入り、和やかな雰囲気作り	<ul style="list-style-type: none"> ・委縮される利用者様の側で寄り添い、傾聴 ・職員がその現状を見逃さないよう見守り徹底 	12ヶ月
2	25 34	<p>どちらの項目に検討されるかわからなかった為 25, 34に番号入れました。</p> <p>当施設で日々のケアをしているうえでヒヤッとした事、ハッとした事の充実を図る。 (現状はなかなか、ヒヤリハットの書類が出されていない)</p>	各職員がヒヤッとした事、ハッとした事をもっと日常には起きている事と理解する。 よりよいケアの向上を図っていけるよう未然策もみつけたせる	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットなのか事故なのか、それに該当しないのか、“なぜ”事が起こったのか、という意識付けを各職員ができればよりよいケアにもつながる為、もっと利用者を観察していく。 ・書類が上がることにより、個別なのか全体で起きているのかチームで考えていける。 ・グループホーム以外の部署に相談できる場が毎月設けられている為、相談・助言をいただき連携をとりケアの充実を図る。 	12ヶ月
3	48	入居者様からこんな事をしたい、してほしいといった希望があまりない	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月予定しているイベント後、各利用者様に楽しんで頂けたかを伺い、次回に繋げられるような満足表をつける 	<ul style="list-style-type: none"> ・満足表の結果をもとに新たな催しを職員間で模索していく 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。